

開催日：2024年9月24日（火）～27日（金）
場所：メッセ・ベルリン（ドイツ・ベルリン）
主催：メッセ・ベルリン社

InnoTrans website
www.innotrans.com

前回 InnoTrans2022
日本語レポートは[こちら](#)



来場者募集案内

前回のInnoTrans2022は、まだパンデミックが影響する中、世界有数のモビリティに関する専門見本市としての地位をあらためて確立しました。総面積200,000m²、会場の全42ホールで展開されたInnoTrans2022には、2,771社が世界中から出展し、137カ国から来場した132,319人のトレードビジターに業界のイノベーションとワールドプレミアを紹介しました。2024年9月24日から27日までInnoTransは再び世界中から業界エキスパートを招き、モビリティの未来を共に創り上げていきます！InnoTransのユニークな特徴である屋外展示スペースに敷設された3,500mに及び線路には、高速鉄道車両からタンク車、軌陸車、トラムにいたるまで、様々なメーカーが最新車両を展示します。前回実績では、56カ国からの出展者は62%がドイツ国外からの出展、そして来場者も137カ国から参加と、高い国際性を誇ります。屋外でのバス展示と500mのデモンストレーション・コースも設置されます。またトップレベルの多彩な会議が併催されるのも大きな魅力です。

世界の鉄道業界の動向を展望でき、グローバルビジネス拡大に最適な場であるInnoTransにぜひご来場ください！

統計データ（2022年実績）

総展示面積	200,000m ²
実質展示面積（ホール）	108,983m ²
屋外展示面積	10,254m ²
出展者数	2,771/56カ国
内、ドイツ国外出展者	1,717
来場者総数	137,403人/137カ国
内、トレードビジター	132,319人
屋外展示車両数	137
開催間隔	隔年

日本のプレゼンス

InnoTrans2022では、日本鉄道システム輸出組合（JORSA）が日本パビリオンとして出展したほか、12社が単独出展しました。まだパンデミックが終結しない簡単ではない状況下で日本の鉄道技術を世界にアピールしました。

屋外展示

InnoTransのハイライトである屋外展示では、高速車両からハイブリッドの機関、軌陸車から路面電車まで、様々な車両が展示されます。新車両の披露、そして鉄道事業者への引き渡し場でもあります。

InnoTrans Plus

InnoTrans2024のデジタル・プラットフォームであるInnoTrans Plusは、いつでもどこでも利用可能です。幅広い出展者と製品のプレゼンテーションをモダンに見やすくオンライン展開するオンラインプラットフォームで、InnoTransの前後に交流とネットワーキングの多彩な機会を提供します。ユーザーは、長期的に連絡先の更新、潜在的なビジネスパートナーの検索、チャットによる他のユーザーとの情報共有が可能です。InnoTrans Plusは、現地でのアポイントメントを取るためのツール、サポートプログラムの概要、すべてのイベントのライブストーリーミングなど、InnoTrans参加の最適なパートナーとしてご利用いただけます。登録は無料です。個人プロフィールは個別にデザインでき、無料のInnoTransアプリにリンクさせることができます。是非ご活用ください！

メッセ・ベルリン日本代表部
〒107-0023 東京都港区赤坂 7-5-56
ドイツ文化会館4F mbj(株) 内
www.messe-berlin.jp
mbj@messe-berlin.jp

InnoTrans 入場券



TICKETS

メッセ・ベルリン日本代表部で、**公式サイトよりも大変お得な最安価格**で入場券を販売します。原則クレジットカードによるお支払いとなります。詳細はお問い合わせください。

入場券は、会期期間中ベルリン市内の公共交通機関の乗車券としてお使いいただけます。1日券は、券面上の日付のみ有効となります。

1日券 25 EUR（本部サイト価格60EUR）

通し券 40 EUR（本部サイト価格90EUR）

※来場チケットはオンラインによる事前販売のみとなります。

入場券をご希望の方は、件名を「InnoTrans 2024チケット希望」として下記アドレスまでメールをお送りください。詳細をご案内いたします。

mbj@messe-berlin.jp

日本代表部で
最もお得な
入場券を販売！

InnoTrans Convention

InnoTransの併催会議は、業界、政界、学会のディビジョンメーカーが集まり、今後の運輸問題等を取り上げるの国際的なミーティングブレイスです。中核となるDialog Forumは、ドイツ交通フォーラム（DVF）、欧州鉄道産業連盟（UNIFE）、ドイツ鉄道協会（VDB）、ドイツ電気電子工業連盟（ZVEI）が主催します。ドイツ鉄道、ドイツ運輸デジタル省、メッセ・ベルリンが主催するRail Leaders' Summit（RLS）では、各国運輸担当大臣や主要鉄道会社のトップがハイレベルな意見交換を行います。またトンネル建設セグメントでは、ドイツ・トンネル輸送施設研究所（STUVA）が主催する国際トンネルフォーラムを併催します。

この他、公共交通システムの今後の発展に焦点をあてたPublic Transport Forum、International Design Forumや、e-mobilityに焦点をあてた新しいInternational Bus Forumも併催します。

Railfluencer Festival

Railfluencer Festivalが、今年初めて開催されます。このフェスティバルでは、業界のオピニオン・リーダーやマルチプレイヤーに会うことができます。

Mobility+

素早く簡単に移動できる、便利なサービスのニーズに応えるのが、従来の交通機関を革新的な技術で強化、補完するモビリティサービスです。

World Innovation Tours

最新情報を提供する90分のビジター向けガイドツアーを1日数回、英語の同時通訳付きで実施します。

Speakers' Corner

自社の新製品などを紹介する5つのコーナーで、全イベントをライブ配信します。